



東久留米市認知症高齢者等みまもり事業

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、介護者等へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

お問い合わせ

東久留米市 福祉保健部 介護福祉課 地域ケア係

電話：042-470-7777 (内線2501～2503)

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1

利用申請 初期登録



介護者等

利用申請書を市に提出します。市より決定通知書とラベルシールが届いたら登録シートをもとに初期登録を行います。

2

ラベルシール 貼付け



介護者等

配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人
?

行方不明→保護

発見者
?

3

QRコード読取



発見者

事務局も受信

4

読み取り通知 メール受信



介護者等

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年月日
登録対象者のニックネーム	
※登録しておられる情報	
※個人情報保護の観点から、氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です 例:「お父さん」、先生、涼、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
①生年月日(年月まで)	西暦 年 月
②性別	男・女
③身長的特徴	※身長や体格、メガネの有無等、他の人にかかるものなどをできるだけ詳しく記入して下さい 例:・身長:150cm・3.中肉中背・3.筋肉使用
④既往症	例:認知症・2.糖尿病 ※今までにかかれた大きな病気なども記入して下さい
⑤保護時に注意すべきこと	※発見の方へのアドバイスとなります。状況に対する参考としてお読み下さい 例:・お出掛けの際、左腕に腕時計を付けてください ・おひじらきと隠し��けてください ・汗や濡れがけられたら、体温の可能性があるのですので、所持している動画をなるよう動かしてください
⑥発見通知メールアドレス	※発見時に通知を受けるメールアドレスです 送りたい方へお手軽に登録できます (例:主介護者、ご家族、介護支援専門員等)

8

ご本人
発見者
?

お迎え→ご帰宅

介護者等

7

発見者
?

伝言板でやりとり

介護者等

5

情報の確認 現在地入力



発見者

6

発見通知 メール受信



介護者等

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、発見者がご本人に接する際の手助けとなります。適切な情報を記入しましょう。また、随時更新しましょう。